

区民のひろば 費用・申し込み お問い合わせ

掲載行事は区の主催ではありません。各主催者に内容をよく確認の上、ご自分の責任で参加してください。

【問合せ】区政情報課広報係（本庁舎3階）
☎(5273) 4064へ。

★催し・講座★

◆グループオクトピアノ演奏会 4月24日
(日)午後1時～3時、牛込笹塚区民ホールで。
国立音楽大学等の卒業生の演奏。☎無料。
☎当日直接、会場へ。☎グループオクト・八代
☎(3269) 2945

◆幼児リトミック無料体験 4月25日(月)午
前9時30分～11時50分、若松地域センター
で。ピアノや歌に合わせて体を動かす。1歳
～4歳のお子さんと保護者対象。☎電話で4
月24日(日)まで。先着40名。☎幼児リトミ
ック・中村☎080 (5425) 3252

◆新宿区吹奏楽団第22回定期演奏会 4月
9日(土)午後3時30分～6時(3時開場)、新
宿文化センターで。「吹奏楽のための神話」
「私のお気に入り」ほか。天神小学校金管
バンドも出演。☎無料。☎当日直接、会場
へ。☎同楽団・大津☎090 (2244) 6477

◆広河隆一チェルノブイリ・福島原発報告会
とチャリティーコンサート&写真展 ①報
告会・コンサート…4月23日(土)午後2時～4
時15分(1時30分開場)、牛込笹塚区民ホ
ールで。②写真展…4月14日(木)～26日(火)正午
～午後7時(20日(火)は休館)、早稲田奉仕園
(西早稲田2)で。☎①は前売り2,500円・当
日3,000円(18歳以下と障害のある方は
1,200円)。②は無料。☎①の前売りは事前に
電話で。☎平日午前10時～午後5時30分に
チェルノブイリ子ども基金☎(5228) 2680

3月の新宿区の人口 1日現在(増減は前月比)

総人口 318,982人 (643人減)				
	住民登録		外国人登録	
人口	283,716人	246人減	35,266人	397人減
男	141,878人	161人減	16,836人	182人減
女	141,838人	85人減	18,430人	215人減
世帯数	171,377世帯	117世帯減	—	—

小児用肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンの予防接種について

国の専門家会議の安全性の評価について(抜粋)

①報告された死亡例については、ワクチン接種との直接的な明確な因果関係は認められない。

②小児用肺炎球菌ワクチンとヒブワクチンの同時接種における副反応の発現率は、単独接種に比べて高い傾向があるとする報告もあるが、重篤な副反応の増加は認められておらず、特に安全性上の懸念は認められない。

「小児用肺炎球菌ワクチン」「ヒブワクチン」の接種については、ワクチン同時接種後の死亡例が報告されたため、3月5日から見合わせていましたが、国は専門家による会議を3月24日に開催し、安全性についての評価を公表しました。

これを受けて区では、予防接種を始めるための準備を進めており、国からの正式な接種再開の通知を受け次第、「小児用肺炎球菌ワクチン」「ヒブワクチン」の予防接種を、4月から実施する予定です。

接種対象者(区内在住で生後2か月～5歳未満の乳幼児)の保護者の方へは、今後、予防接種予診票を個別にお送りする予定です。予防接種予診票がお手元に届く前に接種を希望する方は、お問い合わせください。

【問合せ】保健予防課予防係(第2分庁舎分館1階) ☎(5273) 3859へ。

妊娠がわかったら 早めに母子健康手帳を受け取りましょう

4月から妊婦健診に 白血球の原因となるHTLV-1の抗体検査を追加

健やかな妊娠と安全な出産のため、妊婦健康診査を受診し、日ごろから体調に気を付けましょう。

【問合せ】健康推進課健康事業係(第2分庁舎分館1階) ☎(5273) 3047へ。

●妊娠に気付いたら届け出を
早めに医療機関を受診し、妊娠を確認したら届け出をお願いします。母子健康手帳・健診費用の一部を公費で負担する妊婦健康診査受診票14枚・妊婦超音波検査受診票3枚が入った「母子の保健バッグ」をお渡しします。

【妊娠届け出窓口】保健センター・健康推進課健康事業係・特別出張所

●定期的に健診を受けましょう
4月から、HTLV-1抗体検査も公費負担になります。3月までにお渡しした受診票でも、4月以降は新たな検査項目で受診できます。

★HTLV-1とは…「成人T細胞白血病」は血液のがんといわれる白血病の一つで、HTLV-1(ヒトT細胞白血病ウイルス1型)への感染が原因で発症します。ウイルスに感染していても必ず発症するわけではありませんが、母乳を介して母から乳児に感染することが分かっています。子どもへの感染予防には、妊娠中に母親がウイルスに感染しているかを検査し、適切に対応することが大切です。詳しくは、保健センターにご相談ください。

生後4か月までの赤ちゃんのいるご家庭を訪問 赤ちゃんが生まれたら「すくすく赤ちゃん訪問」を受けましょう

赤ちゃんが生まれたすべてのご家庭に、助産師・保健師等が訪問します。赤ちゃんの体重測定、発育・発達の状況を確認し、ミルクの量や母乳育児の悩み、お母さんの体調などの相談をお受けするほか、子育てに関する地域情報を紹介します。

出生後、母子健康手帳に挟んである「すくすく赤ちゃん訪問連絡票(出生通知票)」を、健康推進課へお送りください。

※里帰り出産等で新宿区以外で訪問を受けたい場合は、滞在先の自治体へご相談ください。

【問合せ】健康推進課健康事業係(第2分庁舎分館1階) ☎(5273) 3047・保健センターへ。

年に1度の健康チェック・**無料**健康診査(5月分)

5月の健康診査は16歳～39歳(昭和47年4月1日～平成8年4月1日生まれ)と、75歳以上(昭和12年3月31日以前の生まれ)の方が対象です。

■対象者・実施場所■

区が実施する健診の対象	健診の実施場所(日程等は右記ア～ウ参照)		
	保健センター	区民健康センター	区の委託医療機関
16歳～39歳の方(学校等で健診を受ける機会がある方を除く)(※1)	○	○	△
75歳以上の方(※2)	△	○	○

(※1) 健診票は必要ありません。右記ア・イに電話で予約してください。
(※2) 健診票がお手元に届いたら、右記イ・ウに電話で予約してください。平成20年度以降に健康診査を受診した方には、4月下旬に健診票をお送りします。詳しくは、「広報しんじゅく」4月15日号でお知らせする予定です。

- ▶40歳～74歳で新宿区の国民健康保険に加入している方・生活保護を受けている方の健康診査(特定健診)は、6月から開始します。詳しくは、「広報しんじゅく」5月15日号でお知らせする予定です。
- ▶40歳～74歳で国民健康保険以外の健康保険(健康保険組合・共済組合・協会けんぽ・国民健康保険組合)に加入している方(被扶養者を含む)の特定健診は、各医療保険者が実施します。詳しくは、加入している医療保険者へお問い合わせください。

■健診内容■ ※診断書は発行しません。

問診、身体・腹囲測定、血圧、尿検査、血液検査ほか。50歳以上の男性で希望する方は、前立腺がん検診(200円)を同時に受診できます。

■5月の日程■ 毎月5日号の「広報しんじゅく」で翌月の日程をお知らせします。

ア 保健センター(2日制) 保健センター専用健診予約センター☎(3200)1508へ
健診希望日の8日前までに予約(月～金曜日の午前9時～午後6時)

健診と結果説明の2日制。両日とも会場へおいでください。
【日時・会場】下表のとおり。実施時間は午前9時～11時
【結果説明】3～5週間後の指定日に、医師による結果説明と健康相談を実施
【追加検診(土曜日を除く)】骨粗しょう症予防検診(20歳以上の方・300円)

健診会場	牛込保健センター (弁天町50)	西新宿保健センター (西新宿7-5-8)	落合保健センター (下落合4-6-7)	土曜健診
第1回	健診日	5月17日(火)	5月18日(水)	5月12日(木)
	結果説明	6月7日(火)	6月8日(水)	6月2日(木)
第2回	健診日	5月31日(火)	—	5月26日(木)
	結果説明	6月21日(火)	—	6月16日(木)

※四谷保健センターは、当分の間、健康診査を休止します。

イ 区民健康センター(新宿7-26-4)

☎(3208) 2222へ予約(月～金曜日の午前8時30分～午後5時)

【日時】月～金曜日。時間は午前中
【結果通知】3～4週間後に郵送で通知
【追加検診】がん検診・骨粗しょう症検診(各検診ごとに曜日を決めて実施・20歳以上の方・有料)

ウ 区の委託医療機関(区内診療所など)

【申込み】健診票に同封の一覧表からご希望の医療機関を選び、直接予約
【結果通知】後日、対面等で通知
【追加検診】がん検診(有料)を実施している医療機関もあります。一覧表でご確認ください。受診には検診票が必要です。お手元にない方は、健康推進課健診係へ請求してください。

【問合せ】健康推進課健診係(第2分庁舎分館1階) ☎(5273) 4207へ。